

[閉じる](#)

Panasonic
ネットワークカメラ専用録画プログラム BB-HNP11
Version 2.03R10 リリースノート

目次

- 1, [変更履歴](#)
- 2, [バージョンアップ手順について](#)
- 3, [確認方法について](#)

1, 変更履歴

Version 2.03R10

- 【改善内容】
 - 操作説明書に記載されている社名を「パナソニック システムネットワークス株式会社」に変更

Version 2.03R08

- 【改善内容】
 - 操作説明書に記載されている社名をパナソニック株式会社に変更
 - 192×144の解像度のMPEGファイル変換後の再生出来ない不具合の改善

Version 2.03R07

- 【追加機能】
 - 録画プログラムの異常終了後、自動的に再起動する機能の追加
録画中の場合、再起動時に一旦録画が中断されますが、約1分後に自動的に再開されます。
- 【改善内容】
 - 保存先をインストールフォルダ以外に設定した場合、保存先に作成するdata_cache以下のファイル群が削除されない現象の改善
 - 録画容量制限を「古いファイルから削除して録画する」に設定したとき、録画データを削除したあとの空フォルダが削除されないことがある現象を改善
 - カメラとの通信エラーが発生した時の処理を改善
 - 録画容量制限を「古いファイルから削除して録画する」に設定した場合にCPU使用率が上昇するので、CPU使用率を抑制するように改善
 - 再生時の音切れを改善
 - 録画プログラム2重起動の防止機能を強化
 - 録画プログラムの異常系処理の改善
 - 録画容量制限を「古いファイルから削除して録画する」に設定したとき、録画プログラムで認識できない不正なファイル(HDDへの異常書き込み等が発生したファイル)が存在した場合に、不正なファイルを削除するように改善
- 【不具合内容】
 - ドライブ直下のバックアップフォルダを参照で指定した時に動画再生ができない不具合の修正。
 - 保存先フォルダ名とバックアップ先フォルダ名の最終文字に特定文字があると、そのフォルダを指定できない不具合を修正(例 E:¥表)
 - タイマー録画で、曜日指定かつ、日をまたぐ設定での不具合を修正
録画曜日指定でかつ、開始時刻=終了時刻のとき(日をまたぐ指定)に録画指定日の00:00から録画をはじめてしまう不具合の修正。
《例》
[設定]
* 「タイマー一覧」を開き、「新規タイマー登録」で「曜日指定」し

「日」にチェックをいれます。

「開始時刻」「終了時刻」にそれぞれ「08:00:00」をいれます。

[正常動作]

日曜日の08:00:00から23:59:59まで、月曜日の00:00:00から07:59:59までの録画ファイルができます。

[不具合動作]

上記の録画に加えて日曜日の00:00:00から07:59:59までの録画ファイルができます。

《お知らせ》

* 曜日指定でなければこの不具合は発生しません。

Version 2.03R03

- 【改善機能】
 - 自動バックアップ機能
バックアップ処理方法の改善
- 【制限事項】
 - 環境設定の保存先とバックアップ先のフォルダを同じドライブに設定した場合、バックアップ処理時間が非常に長くなるため、別のドライブに設定してください。
 - 1回のバックアップで取り扱う録画ファイルの容量は、設定内容や記憶装置の性能にもよりますが、約20GB以内とされることをお勧めします。
 - バックアップ動作中は、録画容量制限の「古いファイルから削除して録画する」に設定していても削除されません。
- 【注意事項】
 - 24時間連続記録など、録画を継続しながら、録画プログラムの「自動バックアップ機能」によりデータのバックアップを行いますと、パソコンのCPUや記憶装置に過剰な負荷をかけて、動作障害を引き起こす場合もございますので、本機能のご利用に際してはご注意ください。
 - また、録画プログラムの「自動バックアップ機能」においては、通常の録画時のように、容量を指定しての「上書き」機能はございません。
連続動作や自動上書きでのバックアップには、パソコンや記憶装置のバックアップ機能（RAID構成や記憶装置のデータバックアップ機能）を利用されることをお勧めします。
- 【自動バックアップ機能 動作時間の計測例】
 - マシン： CPU:Pentium4 3.0GHz、RAM:512MB、OS:Windows XP Pro SP1
 - 録画の条件： カメラ10台（全てに常時動作検知録画、また3台には加えて常時フル録画を設定）
保存先ドライブ： NAS（LAN型接続HDD）1TB
バックアップ先： USB接続-HDD 500GB
 - バックアップ時間の計測結果
保存先とバックアップ先のドライブをNASに設定した場合
----- 約10分/GB
保存先をNAS、バックアップ先をUSB-HDDに設定した場合
----- 約6分/GB

Version 2.03R02

- 【改善機能】
 - 録画ファイルについて
開始時刻-終了時刻が同じ録画ファイルが重複して作成されることがある現象 の改善
 - 録画容量制限の古いファイルから削除して録画する動作について
録画プログラムで認識できない不正なファイルが存在するときのファイルサイズ計算処理の作業負荷を改善
 - 録画中にパソコンの時間が変更された場合について
パソコンの時刻が手動調整または自動調整により、大きく過去に戻された場合や、録画開始時刻より過去に戻された場合には、調整された時点でファイルを分断し、新しい時刻で記録を開始します。調整の幅が小さい場合には、ファイルを分断せずに連続して記録しますが、一部の画像は再生されない場合があります。

Version 2.03R01

- 【不具合修正】
 - 動作検知録画とアラーム録画の保存間隔指定の不具合
動作検知録画とアラーム録画において、画像設定の保存間隔指定が動作しない。

《例》

[設定]

- * 画像設定：保存間隔「指定する」間隔「1枚/1秒」
- * 動作検知：検知前「30」秒間録画する
- * 動作検知：検知後「30」秒間録画する

[操作]

動作検知録画を開始する。

[正常動作(バージョン 2.00R00, 2.03R01)]

録画画像が1秒1枚の間隔で録画されている。

[不具合動作(バージョン 2.03R00)]

1秒1枚の保存間隔指定が効いておらず、カメラから来るデータがそのまま録画されている。

《お知らせ》

- * アラーム録画でも同様の不具合がありましたので修正しております。
- * 検知前録画、検知後録画を使用していないときには、影響ありません。

○ 検知前録画の録画時間の不具合

検知前録画の秒数が5秒間しか録画できない。

《例》

[設定]

- * 動作検知：検知前「60」秒間録画する

[操作]

動作検知録画を開始する。

7:00:00に動作検知が作動した場合。

[正常動作(バージョン 2.00R00, 2.03R01)]

6:59:00から7:00:00までの60秒間の録画画像ができる。

[不具合動作(バージョン 2.03R00)]

6:59:55から7:00:00までの5秒間の録画画像しかできない。

《お知らせ》

- * アラーム録画でも同様の不具合がありましたので修正しております。
- * 検知前の秒数が5秒以内であれば、影響ありません。
- * 検知後録画では、問題ありません。

○ 検知前録画で録画画像が結合しない不具合

検知前録画秒数以内に数回の検知が起こった場合には、録画画像を1つに結合する仕様であるが、結合できていない。

《例》

[設定]

- * 動作検知：検知前「5」秒間録画する

[操作]

動作検知録画を開始する。

7:00:05、7:00:08、7:00:10に動作検知が作動した場合。

[正常動作(バージョン 2.00R00, 2.03R01)]

下記のような1つの録画画像ができる。

- * 7:00:00～7:00:10

[不具合動作(バージョン 2.03R00)]

下記のような録画画像が3つできる。

- * 7:00:00～7:00:05
- * 7:00:03～7:00:08
- * 7:00:05～7:00:10

《お知らせ》

- * アラーム録画でも同様の不具合がありましたので修正しております。
- * 検知後録画では、問題ありません。

○ 検知前録画で使用する一時保存データが残る不具合

検知前録画が作動中にWindowsを終了すると検知前録画で使っている一時保存データが削除できない。

《例》

[設定]

* 動作検知：検知前「60」秒間録画する

[操作]

動作検知録画を開始する。

Windowsを終了する。

パソコンを起動し、本ソフトウェアを起動する。

(動作検知、アラーム検知は停止状態であること)

[正常動作(バージョン 2.03R01)]

一時保存データが存在しない。

[不具合動作(バージョン 2.00R00, 2.03R00)]

一時保存データが残ったままになっている。

《お知らせ》

* アラーム録画でも同様の不具合がありましたので修正しております。

* 検知後録画では、問題ありません。

* 一時保存データは、保存先フォルダ内の「data_cache」フォルダの中にあります。

* MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Version 2.03R00

- 【追加機能】
 - アラーム録画機能
カメラのアラームに対応した録画ができます。
(従来のバージョンでは、カメラのアラームを使っての録画はできない)
 - 連続再生機能
録画画像を複数選択して連続的に再生することができます。(従来のバージョンでは、複数の録画画像を再生できない)
 - ネットワークに割り当てられたドライブ対応
ドライブに割り当てられたネットワーク上のフォルダを保存先などに指定できます。ネットワークにアクセスするため、著しく性能が劣ることがあります。(従来のバージョンでは、ネットワーク上のフォルダを指定できない)
 - バージョン情報の変更
2.03R00に変更しました。
- 【改善機能】
 - 検索機能
検索に時間を費やした場合、検索結果が0件と表示されていたが、検索途中結果件数を表示するように改善。検索の中断も対応。
検索対象フォルダを任意に指定できるように改善。
ただし、指定フォルダはバックアップ保存先と同じファイル構成であること。
 - タスクトレイの常駐機能
ユーザー指示で常駐解除できるように改善。
- 【制限事項】
 - 2.03R00バージョン以降の録画プログラムでエクスポートしたデータを2.00R00バージョンの録画プログラムにインポートする事は出来ません。
(例：V2.03R00でエクスポート→V2.00R00にインポートは不可)

Version 2.00R00

- 初回リリースバージョン
-

2, バージョンアップ手順について

1. 「ネットワークカメラ専用録画プログラム」がパソコンにインストールされ、ライセンス登録済みの状態にしておく。
2. ウェブブラウザから以下のURLにアクセスする。
http://sol.panasonic.biz/security/netwkcam/support/download/index.html
3. 「hnp11_v203R10jp.exe」をクリックし、お客様のパソコンに「hnp11_v203R10jp.exe」を保存する。
4. 手順3で保存した「hnp11_v203R10jp.exe」をダブルクリックし、
その後は画面の指示に従う。
 - セットアップの解凍先は、任意の解凍先を指定してかまいませんが、インストール先のフォルダは、必ず元のインストール先を指定してください。なお、解凍されたファイルは自動では削除されません。
 - バージョンアップの途中に、現在の録画プログラムをアンインストールするステップがありますが、画面に従いアンインストールしてください。

※なお、機能の操作手順は、メニューバーの「ヘルプ」→「操作説明書を開く」および「追加操作説明書を開く」を選択し、お読みください。

3, 確認方法について

正しく、インストールが行われたかどうかを以下の手順でご確認ください。

1. 「ネットワークカメラ専用録画プログラム」のショートカットアイコンをダブルクリックし、録画プログラムを起動する。
2. メニューの「ヘルプ」を選択し、「バージョン情報」をクリックする。
3. 「Version:2.03R07」の表示を確認できれば、正常にインストールが完了しています。

[閉じる](#)